

旭町・明神町地区周辺まちづくり構想素案に対する意見募集の結果について

<実施概要>

実施期間・・・平成 22 年 11 月 15 日から平成 22 年 12 月 15 日まで

提出人数・・・15 人・団体

提出方法・・・持参、郵送、FAX、Eメール

件数・・・49 件

<意見の内訳>

| | |
|----------------------------------|---|
| 1．まちづくり構想全般について（3 件） | 1 |
| 2．土地利用の方針について（23 件） | 2 |
| (1)商業・業務拠点ゾーンの整備について（3 件） | 2 |
| (2)商業・業務拠点ゾーンへの導入機能・施設について（15 件） | 2 |
| (3)JR 北口駅前商業・業務ゾーンについて（2 件） | 5 |
| (4)京王駅前業務・商業ゾーンについて（3 件） | 5 |
| 3．都市基盤の整備方針について（17 件） | 6 |
| (1)全般（1 件） | 6 |
| (2)東放射線アイロード・マルベリーブリッジ（12 件） | 6 |
| (3)その他（4 件） | 8 |
| 4．その他の意見（6 件） | 9 |

<意見の要旨と市の考え方>

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|----------------------|--|--|
| 1．まちづくり構想全般について（3 件） | | |
| 1-1 | 目的の視野を拡大したほうが良いものになるような気がします。八王子市郊外の方がこられるのに便利で楽しく判りやすい、歩行者・自転車・乗用車・大型車両それぞれが安心して行動できる、環境のモデル地区として自然と都市活動の共存、旧中心地と駅周辺とを 2 核とする 3 千人緊急避難対応、芸術活動の促進。 | 本構想は、「賑わい・交流・憩いのまち」を全体コンセプトとし、目標とする市街地像（テーマ）として、交通機能の充実や安全・安心で環境・景観への配慮、来街者・就業者・居住者など誰にとっても魅力的で個性的なまち等の様々な観点を位置付け、新たな拠点と周辺の多様な機能との相乗効果を創出することを目指しています。 |
| 1-2 | 「まちづくりの方針」土地利用方針、都市基盤の整備方針（案）のコンセプトに賛成。 | 本構想は、今後の旭町・明神町地区周辺まちづくりの指針となるものです。本構想に沿ったまちづくりが進められるよう努めてまいります。 |
| 1-3 | この地域は人の心をひきつける近代的な、センスのよい、又、高層郡の空間を建設すれば、他地域に与える影響は大き | 旭町・明神町地区周辺は、本市のまちづくりの基本的な方針である八王子市都市計画マスタープランにおいて、中心商業業務地として位置付けられてい |

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|----------------------------------|--|---|
| | い。 | ます。特に、本構想における商業・業務ゾーンについては、JR八王子駅及び京王八王子駅間に位置する立地を活かした土地の高度利用を図り、中心市街地活性化に寄与する都市機能を備えた複合市街地の形成を図ることとしています。 |
| 2. 土地利用の方針について(23件) | | |
| (1) 商業・業務拠点ゾーンの整備について(3件) | | |
| 2-1 | 既存の病院や保健所が至近の距離にある立地を生かして、保健所は現在地に建て直し、高層化して保健センターや市役所本庁の福祉部門を移転し、保健・福祉を核とした街にする。 | このゾーンの整備方針として、保健所を含む行政施設の更新や医療福祉健康等の社会的ニーズに合わせた生活支援機能と一体となった都市居住機能の検討を位置付けており、既存の保健機能等を活かした整備を進める考えです。 なお、保健所に機能を追加することについては、施設更新の際の参考とさせていただきます。 |
| 2-2 | 「商業・業務拠点ゾーン」を都市再開発法による第一種市街地再開発事業として進めていくべき。 | このゾーンの具体的整備手法は、市街地再開発事業も含めて、現在検討中です。ご意見は検討の参考とさせていただきます。 |
| 2-3 | 市は、多くの機能を盛り込んで中途半端な開発より、一つの役割を持った地域として開発してほしい。 | このゾーンは、中心市街地の活性化に寄与する都市機能を備えた複合市街地形成を図ることとしており、具体的整備は、コンセプトやまちづくりの方針に基づき進めていく考えです。ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| (2) 商業・業務拠点ゾーンへの導入機能・施設について(15件) | | |
| 2-4 | 再開発事業の核テナントとして大型百貨店を誘致し、専門店と合わせて大型ショッピングセンターを建設していくことにより、中心市街地活性化のシンボルとなり、八王子駅周辺のブランド力が上がると思う。 | 東放射線アイロード沿道には、中心市街地の活性化に寄与する商業・業務機能を中心とした施設の立地誘導を図ることとしています。また、目標とする市街地像(テーマ)の1つとして誰にとっても魅力的で個性的なまちを掲げています。具体的整備にあたっては、ご意見も参考に、また、その時々々の社会経済情勢や商業等の出店ニーズ等を勘案し、検討していきます。 |
| 2-5 | 数千人の人が、働いて、買い物、飲食、居住を八王子でしていただけるような状況をつくりだすこと。居住しやすい、体制、税制も必要。あるいは、巨大な駐車場ができ、巨大なモール街であれば、テナントもはいる。巨大な駐車場ができないのであれば、アウトレットモール | このゾーンでは、JR八王子駅・京王八王子駅の間に位置する特性を活かし、中心市街地の活性化に寄与する商業・業務機能を中心とする施設を誘導する考えです。また、職住近接やまちなか居住は、今後のまちづくりに重要な観点であり、社会的ニーズに合わせた生活支援機能と一体となった都市居住機能を検討することも位置付けています。 |

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|------|---|---|
| | が、成功する。いずれも北口周辺を活性化する。 | ご意見にある大規模モールやアウトレットモールの立地は、周辺を含む交通基盤を勘案すると、現時点では難しいと考えておりますが、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| 2-6 | 商業機能はアイロード沿道のみとし、大型核テナントによる商業地区としての整備は必要ない。 | 東放射線アイロード沿道には、中心市街地の活性化に寄与する商業・業務機能を中心とした施設の立地誘導を図ることとしています。また、商業機能と一体となって中心市街地の活性化に寄与する賑わい空間やたまり空間となる都市型広場を整備することとしています。商業機能の規模や東放射線アイロード沿道の具体の整備にあたっては、ご意見も参考に、また、その時々々の社会経済情勢や商業等の出店ニーズ等を勘案し、検討していきます。 |
| 2-7 | 商業、業務拠点ゾーンは統一感のあるハイセンスな中層商業ビルとする。一部高層部分を分譲マンションにするも可。また、通勤する母親のために託児所や、シネコンを入れるのも良い。 | このゾーンの東放射線アイロード沿道には、中心市街地の活性化に寄与する商業・業務機能を中心とした施設の立地誘導や、子育て等の社会的ニーズに合わせた生活支援機能と一体となった都市居住機能を検討することとしています。ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| 2-8 | 構想素案で記載しているとおり、東放射線アイロード沿道に中心市街地の活性化に寄与する賑わい空間やたまり場空間を創出していくために、東放射線アイロードの拡幅整備及び歩行空間を拡充し、商業施設と一体となった都市型広場等のオープンスペースの整備を行うことも必要。 | ご意見にあるように、都市型広場等のオープンスペースは、中心市街地の活性化に重要な機能と考え、構想に位置付けています。 |
| 2-9 | 京王八王子駅 - JR八王子駅は人の往来も多いので、それらの人を取り込める空間作りを進め、スペースごとに専門店が集まるよう工夫したり、憩いや癒しが得られる空間を合わせて確保したりして欲しい。また、商店と住民の居住地との両接点に大きな公園を作ってほしい。 | 東放射線アイロード沿道には、中心市街地の活性化に寄与する商業・業務機能を中心とした施設の立地誘導、商業機能と一体となってまちの潤いや憩いに資する都市型広場等のオープンスペースの整備を位置付けています。ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| 2-10 | 「商業・業務拠点ゾーン」は、高層でない産業交流センター1棟のみとし、それ以外に残る空間は明神町地区に昔から豊富にあった湧水を利用し噴水、せせらぎなど他にない貴重な景観の都市型公 | このゾーンに立地が計画されている産業交流拠点の機能・規模等については、現在、東京都において検討が進められています。 このゾーンは、産業交流拠点の整備とともに中心市街地の活性化に寄与する都市機能を備えた複合市 |

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|------|---|--|
| | 園とし、居住機能は、生活便利複合ゾーンに集約する。 | <p>街地形成を図ることとしていますが、東放射線アイロード沿道には、商業機能と一体となった都市型広場等のオープンスペースの設置を位置付けています。ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、明神町地区の湧水（子安神社）は、「八王子市水循環計画（平成22年3月策定）」の湧水のネットワークづくりに位置付けており、今後のまちづくりにつなげていく考えです。</p> <p>また、生活便利複合ゾーンは、生活利便機能と居住機能との調和のとれた市街地形成を図ることとしています。</p> |
| 2-11 | センター跡地は東京都の施設や福祉や保健施設のほかは緑地公園、広場として活用する。 | 産業技術研究センター跡地を含む商業・業務拠点ゾーンについては、中心市街地の活性化に寄与する都市機能を備えた複合市街地形成を図ることとしていますが、東放射線アイロード沿道には、商業機能と一体となった都市型広場等のオープンスペースの設置を位置付けています。ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| 2-12 | 市街地に不足がちな緑を保全し、住みよい街づくりのため、潤いのある市民の憩いの場「都市公園」を開設して欲しい。公園は様々なイベント広場として活用し、非常災害時には地域住民ばかりでなく駅利用者の緊急避難場所としても不可欠。 | 東放射線アイロード沿道に、商業機能と一体となって中心市街地の活性化に寄与する都市型広場等のオープンスペースの整備を位置付けています。ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| 2-13 | 保健所跡地に交番、情報スペースを設け、市民の憩いの公園やイベント広場として利用できるようにする | |
| 2-14 | 東放射線アイロード沿道に設けられる「都市型広場」にシンボルツリーを整備し、街の中の自然と憩いの場の象徴にしたい。シンボルツリーを整備する広場は低木の木々や花壇を含め、たくさんの緑のある都市型広場として整備されることが望ましい。 | 都市型広場等のオープンスペースは、商業機能と一体となって中心市街地の活性化に寄与する賑わい空間やたまり空間となる広場をイメージしており、検討委員会での議論では、イベント等での利用も期待されているところです。ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| 2-15 | 八王子の誇る伝統・近代産業やまちの歴史・観光等を市内外の人々に紹介する郷土資料館のような文化施設の設置を検討 | 現在、このゾーンへの文化施設等の立地の考えはありませんが、ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|----------------------------|---|--|
| | 討って欲しい。 | |
| 2-16 | 教育都市としての成長も期待して、文化的施設、設備も取り入れてほしい | |
| 2-17 | 「資料館」等の箱物行政的発想はやめるべき。 | 公共施設を導入する場合には、その必要性や効果等を慎重に検討してまいります。なお、保健所は老朽化が進んでいますので、このゾーンの整備にあたって建て替え等を検討していきます。 |
| 2-18 | 25ある大学の美術芸術系学生の展示販売フロアかIT系かロボット系の学生の叡智を集められるフロアがあれば良い。 | 目標とする市街地像（テーマ）の1つである「多摩地域の中心となる新たな拠点を活かし発展するまち」において、産・学・公をはじめとする多様な交流や連携を促進するまちを目指すこととしています。 なお、産業交流拠点の機能・規模等については、現在、東京都において検討が進められています。 |
| (3)JR 北口駅前商業・業務ゾーンについて（2件） | | |
| 2-19 | 八王子は山並みが綺麗で、駅から真っ直ぐ美しく大きく成長したマロニエの並木の先、正面には、山並みが見えた方が景観が美しいので、マルベリーブリッジ正面のオブジェは撤去した方が良いでしょう。 | ご意見にあるオブジェは、地下広場の給気塔本体に設置されていますので、撤去はできません。なお、近年、この塔の周囲を装飾するイベント等、新たな取り組みが行われています。 |
| 2-20 | 夕方以降マルベリーブリッジから見る駅周辺は暗いので、ちょっと寄り道してショッピング、食事でもして帰ろうかと言う気をそそらない。特に12月のクリスマスシーズンには、是非イルミネーションで人を呼び込むべき。 | 八王子駅北口は、都市の玄関口としてふさわしい魅力ある駅前空間を形成する方針を位置付けています。ご意見にある夜間の演出も、魅力の1つの要素と考えますので、今後の参考とさせていただきます。 |
| (4)京王駅前業務・商業ゾーンについて（3件） | | |
| 2-21 | 京王駅前業務商業ゾーンは、保健所の移転先、医療施設、行政施設、商業施設、高層に居住空間を一体化した地区とし、医、行、食、住を効率的に配した高層の未来型コンパクトタウンを検討。 | このゾーンは、駅や幹線道路に囲まれた立地を活かし、利便性の高い市街地形成を図ることとしています。保健所は商業・業務ゾーンでの更新が現実的と考えていますが、ご意見にあるようなまちづくりも可能なゾーンと考えています。ご意見は、今後の検討の参考とさせていただきます。 |
| 2-22 | 京王駅周辺は立地にもかかわらず裏通りくさいので、建築費用の利子補給してでもビルの整備する必要があるのでは？ | このまちづくり構想は、まちづくりの方向性や方針を示したものです。構想の具現化にあたり、必要な施策は今後検討していきますので、その際の参考とさせていただきます。 |

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|----------------------------------|---|--|
| 2-23 | 京王八王子駅周辺を音楽横丁や芸術横丁として周回できるようにする。京王八王子駅ビルの駐車場ビルの外壁を、近隣の芸術大学の学生の作品を掲示可能にする。 | このゾーンは、商業・業務拠点ゾーンとの連携を図り、立地特性を活かした商業・業務等機能の充実を目指しています。ご意見にある芸術のまちづくり等のいわゆるソフトのまちづくりについても、ハードの整備効果を高めるため、ハードと一体となって実施していくことが重要と考えています。ご意見は、今後の検討の参考とさせていただきます。 |
| 3. 都市基盤の整備方針について（17件） | | |
| (1) 全般（1件） | | |
| 3-1 | 保健所前の交差点が複雑で中途半端な一方通行が多く、また駐輪場が全くない。 | 保健所前や京王プラザホテル前交差点については、東放射線アイロードやれんが通りの整備にあわせて、改良することとしています。 また、駐輪場については、まちづくり構想の対象区域内及び近隣に、現在、大小あわせて6か所設置されています。今後も、利用ニーズを把握しつつ、整備機会を捉え対応していく考えです。 |
| (2) 東放射線アイロード・マルベリーブリッジについて（12件） | | |
| 3-2 | JR 八王子駅と京王八王子駅を連携するインフラ整備をして、玄関口として魅力ある空間を形成して欲しい。 | JR八王子駅と京王八王子駅を結ぶ東放射線アイロードについては、まちのシンボル軸と位置付け、沿道への都市型広場の整備や歩行空間の拡充、街路樹整備等、魅力ある空間整備を図ることとしています。 |
| 3-3 | JR八王子駅と京王八王子駅間に「動く歩道」を設置して、高齢者でも移動しやすい街にすることが必要。 | 目標とする市街地像（テーマ）に安全・安心、誰にとっても魅力的なまちを掲げており、東放射線アイロードは、まちのシンボル軸として、拡幅整備及び歩行空間拡充を図ることとしています。動く歩道の設置は難しいと考えますが、誰にとっても移動しやすいまちづくりは重要なことと考えていますので、ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| 3-4 | JR八王子から京王八王子までを一体化し、車道を車通行禁止にし、歩道としてバリアフリーな緑地スペースとして活用する。 | 東放射線アイロードについては、本市の主要駅であるJR八王子駅・京王八王子を利用するバス路線となっており、現在、車両通行禁止にすることは困難ですが、まちのシンボル軸と位置付け、歩行空間の拡充や沿道への都市型広場の整備を進めていくこととしています。 |
| 3-5 | 道路幅が狭いので、快適な歩行空間整備のため、2階建て以上の歩道整備が必 | 東放射線アイロードについては、まちのシンボル軸と位置付け、拡幅整備や歩行空間拡充を図ることと |

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|------|--|---|
| | 要。 | しています。 |
| 3-6 | 京王八王子商業地区とJR八王子地区一体化のため、アイロードの大幅拡幅、雨に濡れない、信号待ちのない整備を行う。 | ご意見にある具体的な整備内容については、今後の検討の参考とさせていただきます。 なお、八王子駅北口駅前広場の改善については、具体的検討を八王子駅北口駅前広場改善検討協議会で行い、短期的には、京王プラザホテル前交差点を越える位置までマルベリーブリッジを延伸する方向で整理しています。 |
| 3-7 | 東放射道路については将来的に地下街をイメージに開発構想としてはどうか？ | 東放射線アイロードについては、賑わい創出の観点から賑わいを感じられる場所に人の流れを誘導すべきとの検討委員会の議論を受け、まちのシンボル軸と位置付け、拡幅整備や歩行空間の拡充等を進めていくこととしています。ご意見は、商業・業務ゾーンの具体的整備との整合等が必要となりますので、今後の検討の参考とさせていただきます。 |
| 3-8 | 東放射線アイロードを地下道化、ギャラリースペースの確保、八王子の特色を生かした商店や展示物の工夫、休憩スペースの設置などを考えてほしい。 | 東放射線アイロードについては、賑わい創出の観点から賑わいを感じられる場所に人の流れを誘導すべきとの検討委員会の議論を受け、まちのシンボル軸と位置付け、拡幅整備や歩行空間の拡充等を進めていくこととしています。また、沿道には中心市街地の活性化に寄与する賑わい空間やたまり空間となる都市型広場の整備を位置付けております。ご意見は、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| 3-9 | 東放射線アイロードのJR八王子駅前広場から京王八王子駅までは、十分な歩道空間にゆとりをもって街路樹を整備して欲しい。 | 東放射線アイロードは、まちのシンボル軸として、歩行空間拡充や街路樹整備を位置付けています。 |
| 3-10 | JR 八王子駅北口ゾーンは全面改修出来ないとしたら、人が回遊しやすくなる為に、バス乗り場を全面見直しし、地下は“そごう”に直結し、東急ビルにブリッジから水平に入店できるようにする。 | JR八王子駅北口ゾーンは、快適で利便性の高い市街地形成を図ることとし、なかでも八王子駅北口駅前広場は、まちなかへのアプローチの向上や周辺施設との連携強化を図ることとしています。 なお、八王子駅北口駅前広場の改善については、具体的検討を八王子駅北口駅前広場改善検討協議会で行い、短期的には、京王プラザホテル前交差点を越える位置までマルベリーブリッジを延伸する方向で整理しています。また、地下広場と駅ビルの接続や周辺の商業施設との直結、バス乗り場の見直しについては、中長期改善として検討していきます。 |
| 3-11 | マルベリーブリッジを延伸し、京王八王子駅や東急スクエアなどその他の商業施設と直結して、来街者の利便性、安全性と回遊性を高める。 | |

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|------------|---|---|
| 3-12 | JR 八王子駅と京王八王子駅間はデッキで結び、両側に4箇所ほどのエスカレーター（エレベーター）を設置し、路面商業、店舗にアクセスできる様にする。 | 東放射線アイロードについては、まちのシンボル軸と位置付け、歩行空間の拡充や都市型広場の整備を進めていくこととしています。マルベリーブリッジの京王八王子駅までの延伸については、商業・業務ゾーンの具体的な整備と関連しますので、その検討の参考とさせていただきます。 なお、八王子駅北口駅前広場の改善については、具体的検討を八王子駅北口駅前広場改善検討協議会で行い、短期的には、京王プラザホテル前交差点を越える位置までマルベリーブリッジを延伸する方向で整理しています。 |
| 3-13 | 八王子駅ビル2階、保健所、ヨドバシカメラを3角形に結ぶ、回遊性の歩道橋をつくり、現在の地上道路に自転車道を整備する。 | 東放射線アイロードについては、まちのシンボル軸として、歩行空間拡充や都市型広場等のオープンスペースの整備を進めていくこととしています。 八王子駅・保健所間の歩道や自転車道の整備は、商業・業務拠点ゾーンの具体的な整備と関連しますので、その検討の参考とさせていただきます。また、ヨドバシカメラへのデッキの延伸については、現在、その考えはありませんが、今後の検討の参考とさせていただきます。 なお、八王子駅北口駅前広場の改善については、具体的検討を八王子駅北口駅前広場改善検討協議会で行い、短期的には、京王プラザホテル前交差点を越える位置までマルベリーブリッジを延伸する方向で整理しています。 |
| (3)その他（4件） | | |
| 3-14 | かえで通りの渋滞の解消とかえで通りとアイロード及び JR 八王子駅間の道路の拡幅を行う必要があるのではないか。 | 東放射線アイロード、かえで通り及びれんが通りは、当地区内外の重要なアクセス道路と位置付けており、ご意見は具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 |
| 3-15 | 駅前広場は、人間は広場を大回りで不便。改善のため、20号線からもぐって東放射線を八王子駅広場地下駐車場を経由して、西放射線の地下を走行して、再び20号線へ出れるようにし、駅広場の地上から車をなくす。 | 八王子駅北口駅前広場は、都市の玄関口としてふさわしい魅力ある空間を形成することとし、まちなかへのアプローチの向上や駅周辺利便性の向上を位置付けています。ご意見にあるような、人と車の共存については、具体的整備に向けた検討の参考とさせていただきます。 なお、八王子駅北口駅前広場の改善については、具体的検討を八王子駅北口駅前広場改善検討協議会で行い、短期的には、京王プラザホテル前交差点を |

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|---------------|--|--|
| | | 越える位置までマルベリーブリッジを延伸する方向で整理しています。 |
| 3-16 | 北口駅前地下駐車場の活性化(地下商店街建設)を図る。例えば駐車スペースを地下二階のみとし、地下一階には歩行者やバス、鉄道利用者にも共用活用できるスペース、商業施設を誘致して地下街を建設する。 | 駐車場については、路上駐車抑制による渋滞緩和や交通安全性の向上等のため、今後も必要と考えています。引き続き、整備効果を高めるための利用率向上に向けた取り組みを検討していきます。歩行者等の来街者については、まちを歩いていただくことが賑わい創出に繋がると考え、歩行環境の整備等を位置付けています。 |
| 3-17 | JR中央線に接する東西道路は、鉄道敷きとの緩衝機能も考慮しつつ、沿線住民の意見を尊重して「生活利便複合ゾーン」にふさわしい街路樹の整備をして欲しい。 | 生活利便複合ゾーンにおいては、土地利用転換等にあわせて、歩行環境を整備することとしています。ご意見にある道路については、現状では街路樹の設置は困難ですが、整備機会が生じた際の参考とさせていただきます。 |
| 4. その他の意見(6件) | | |
| 4-1 | 「八王子ブランド」確立のため、八王子エコバック(おりものの技術を生かして)学校や福祉の場で作成 各商店で販売するなど、ここでしか手に入れないもの、場所、食を考える。 | まちのブランド化は、今後のまちづくりの重要な視点と認識し、目標とする市街地像(テーマ)の1つに誰にとっても魅力的で個性的なまちを位置付けています。ご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
| 4-2 | 南口の商業規模は北口に比べまだまだ小さく、将来を見据えた開発が引き続き必要である。旭町・明神町再開発に伴い、南口立川方面(ハローワーク周辺)を再開発し、併せてとちの木デッキ・マルベリーブリッジを伸延させ、JR線を跨いで連結させる。ペDESTリアンデッキで繋いだ広範な八王子駅南北一体的開発によって、より安全でより規模の大きいイベントなどを誘致し、人々の回遊性を持たせた憩いの場を形成する。 | 南口の更なる開発については、本構想では直接の対象となっていませんが、八王子駅南口再開発事業の効果を中心市街地全体へ波及するためにも、南北一体のまちづくりは重要と考えており、ご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
| 4-3 | 南口の駅ビルが賑わうだけで南口の活性化には全くなっていない、南口再開発とよばれているようなものは、つくらないでください。 | 本構想においては、中心市街地の活性化を推進する新たな核となることや地域内から広域に及ぶ多様な交流の促進を基本目標に掲げています。周辺や中心市街地全体へ波及させる観点は重要と認識しており、ご意見は今後の検討の参考とさせていただきます。なお、八王子駅南口周辺については、再開発事業完了によるまちづくりの機運の高まりにあわせ、まち |

| No | 意見等の要旨 | 市の考え方 |
|-----|---|---|
| | | づくり方針の検討を行うことを考えています。 |
| 4-4 | 浅川の雰囲気よさを中心市街地で感じさせるための工夫もほしい。夕日を写して、現在あるビル壁の大型画面にだすだけでもだいじい。 | 浅川等の豊かな景観は本市の重要な資源であり、まちづくりに活かしていくことも重要と考えております。ご意見は、今後の中心市街地のまちづくりの参考とさせていただきます。 |
| 4-5 | 屋上を緑化し子育てゾーン利用として、開放してもらおう。 | 現在のまちづくりにおいて、緑は欠かすことのできない要素と考えており、まちの潤いや憩いに資するオープンスペースや街路樹整備を位置付けています。屋上緑化は、まちなかに緑を創出する手法として参考とさせていただきます。 また、商業・業務拠点ゾーンでは、子育て支援等の社会的ニーズに対応する生活支援機能の検討を位置付けています。 |
| 4-6 | ビルの高さが不揃いで景観が悪いので、容積率にあまりのあるビルの建替えの際に市が強制的に余剰建築可能面積を買い取って展望レストラン街や、夜間人口の確保のためのマンションとする。 | 景観については、目標とする市街地像（テーマ）の1つである「次世代に引き継ぐ都市環境を育む持続可能なまち」において、景観への配慮を位置付けています。また、現在、平成22年度中の制定を目指して八王子市景観条例(仮称)の検討を進めています。なお、現在、景観形成のために、市が民間建築物の余剰容積率分の床面積を買い取り、施設等を整備していく考えはありません。 |